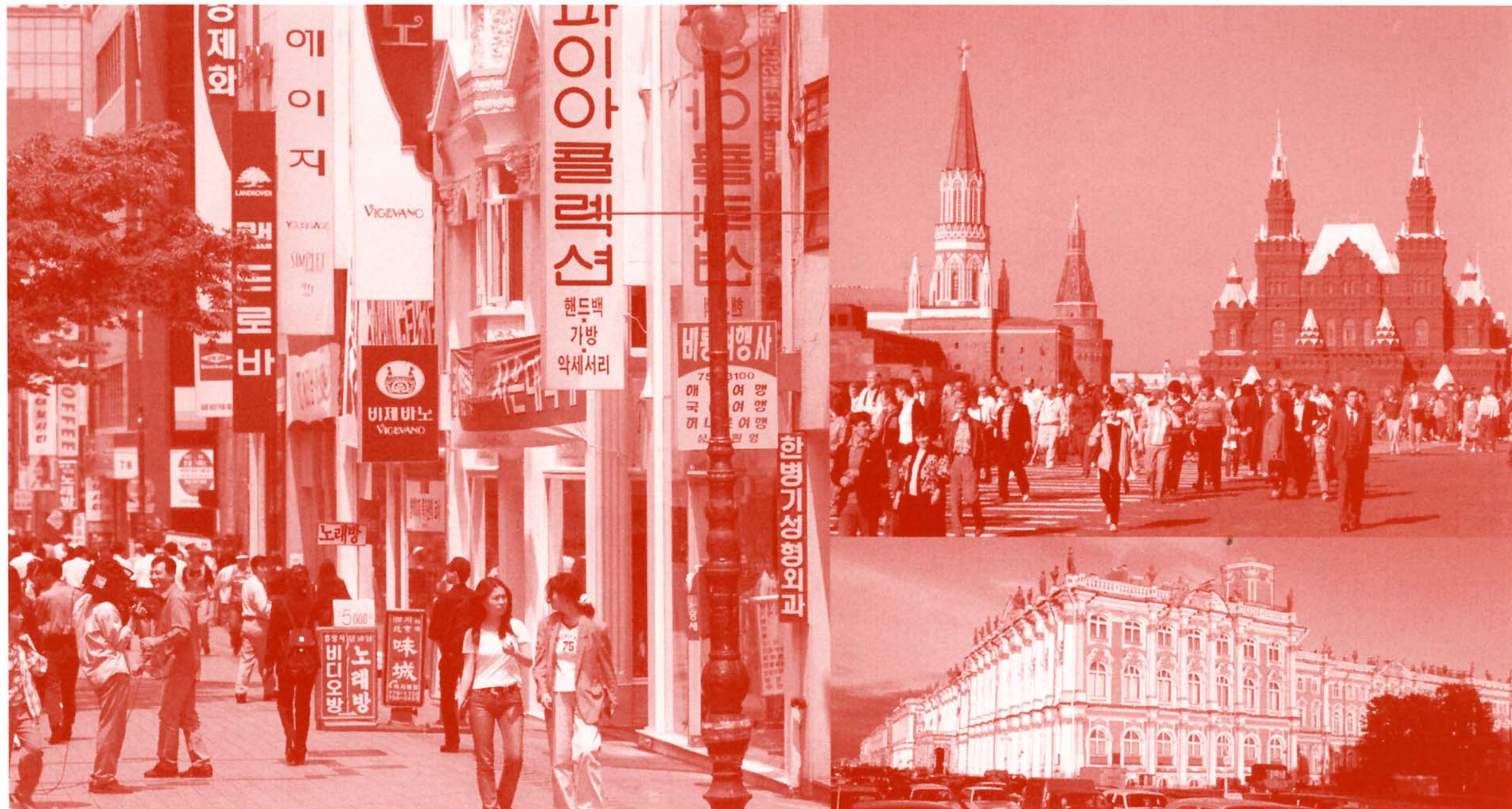


旅館・ホテル 文化の国際交流シリーズ 第14回

(旅館・ホテル・ホスピタリティ・スタディ・ツアー)

＜女将・イン・コリア&ロシア＞

2008年9月1日(月)～9月 6日(土) 4泊6日 《Aコース》
2008年9月1日(月)～9月 3日(水) 2泊3日 《Bコース》
2008年9月1日(月)～9月 8日(月) 6泊8日 《OP対応コース》



企画：(財)日本ホテル教育センター

後援：国土交通省〈予定〉、ビジット・ジャパン・キャンペーン実施本部事務局、
(独)国際観光振興機構、韓国観光公社

協力：(社)日本観光協会、(社)国際観光旅館連盟、(社)日本観光旅館連盟、
日本旅館国際女将会

協賛：(株)トラベルジャーナル、(株)観光経済新聞社

旅行企画・実施：(株)JTB首都圏 品川支店

旅館・ホテル文化の国際交流シリーズ 第14回

(旅館・ホテル・ホスピタリティ・スタディ・ツアー)

＜女将・イン・コリア&ロシア＞

- ご旅行期間：《Aコース》2008年9月1日(月)～9月 6日(土) <6日間>
《Bコース》2008年9月1日(月)～9月 3日(水) <3日間>
《OP対応コース》2008年9月1日(月)～9月 8日(土) <8日間>
- ご旅行代金：《Aコース》428,000円
《Bコース》128,000円(エコノミークラスを基本とします)
《OP対応コース》598,000円
※会員以外の方は、上記料金より20,000円プラスとなります。
- 募集人員：40名様(最少催行人員25名様)
<定員になり次第〆切りといたします>
- 募集〆切り：7月31日(木)
- お申込み方法：弊社にFAXにてお申込書をご返送ください。
- ご利用予定航空会社：コリアンエア
アエロフロート・ロシア航空
- ご利用予定ホテル：
ソウル：ソウル 新羅ホテル
モスクワ：ルメリディアンナショナル
サンクトペテルブルク：グランドホテルヨーロッパ
- 添乗員同行

＜募 集 要 項＞

ご旅行条件(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約
この旅行は(株)JTB首都圏(東京都品川区東品川2-3-11 国土交通大臣登録旅行業第1759号。以下「当社」といいます。)が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

- 旅行のお申し込み及び契約成立時期
(1) 当社所定の申込書に所定の事項を記入し、下記の申込金を添えてお申し込みください。
申込金は、旅行代金お支払の際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- (3) 旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金(おひとり)

●旅行代金のお支払い
旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料
旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%

●旅行代金に含まれるもの
＊旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないぎりエコノミークラス)＊旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金)＊旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。)*旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金＊航空機による手荷物運搬料金＊現地での手荷物運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。)*添乗員同行コースの同行費用
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの
前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
＊超過手荷物料金＊クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金＊渡航手続関係費用＊オプションツアー料金＊日本国内の空港施設使用料＊日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費＊旅行日程中の空港税等(但し、空港税等含んでいることをパンフレットで明示したコースを除きます。)*運送機関が課す付加運賃・料金(例：燃油サーチャージ)*お1人部屋追加料金 Aコース100,000円 Bコース40,000円 OP対応コース200,000円

■お申込み・お問合せは…

(株)JTB首都圏 品川支店

国土交通大臣登録旅行業第1759号

担当：富永・宮内

総合旅行業務取扱管理者：斎藤 修

TEL:03-5796-6025 FAX:03-5796-6026

〒108-0075 東京都港区港南2-14-10 品川駅前港南ビル5F

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明点があればご遠慮なく上記の取扱主任者にお尋ね下さい。



ジェイティービー

■旅行全般に関するお問合せは…

財団法人日本ホテル教育センター

担当：黒沢・石塚

TEL:03-3360-8231(代)

FAX:03-3360-8584

〒164-0003 東京都中野区東中野3-15-14



石川 尅巳氏



株式会社JTB首都圏
代表取締役社長



▲ ソウル
(景福宮)



▲ モスクワ
(クレムリン)

今回の女将インシリーズは隣国、韓国・ロシアに決まりました。1995年の第1回「女将インパリ」に同行した身として、まさに継続は力なりを実感いたしております。ご高承の通り、近年ますますアジアのお客様、欧州のお客様が増えてきており、普通に町を歩いていても何の違和感もない光景になってまいりました。私ども観光産業に携わる者の使命としては、今後より多くの外国の方に喜んで来ていただける受け入れ態勢を強化・構築し、同時に業として利益が上がるビジネスモデルをつくりあげることだと存じております。この女将インシリーズは、そのことを14年も前から取り組んできている時代を先取りした視察団です。今回の韓国・ロシアが大成功のうちに終わることを祈念して止みません。そして多くの韓国・ロシアの方に日本の素晴らしさを伝えていただけることを期待しております。

派遣主旨：本事業は日本古来の文化と伝統を継承している旅館を中心として、世界各国に旅館のおもてなし文化を知らしめ、同時に諸外国のホスピタリティ形態を吸収することで、旅館・ホテル文化の国際交流を推進し、わが国の旅館業界の発展向上に資することを目的とし、毎年外国の主要都市においての開催を予定しています。

実施時期：《Aコース》
2008年9月1日(月)～9月 6日(土) 4泊6日
《Bコース》
2008年9月1日(月)～9月 3日(水) 2泊3日
《OP対応コース》
2008年9月1日(月)～9月 8日(月) 6泊8日
訪 問 国：韓国、ロシア
参加対象者：全国の旅館の女将またはそれに準ずる方（若女将）
40名様

活動内容

1. 日本旅館の紹介宣伝活動
(日本文化の宣伝、旅館の存在のアピールを通した韓国・ロシア観光客の誘致、日本へ送客実績のある現地旅行会社セールスマネージャーへのセールス活動)
2. 地域観光宣伝活動
(日本各地の代表の使命を担い、地域観光の新たな魅力のPR新活動を行う)
3. 世界遺産視察
モスクワクレムリンと赤の広場・サンクトペテルブルク歴史地区と関連建造物群の視察
4. 訪日客総数トップの韓国及び近年著しい伸びを見せるロシアの視察及び日本文化アピール

江口 恒明氏



観光経済新聞社
社長・主筆

昨年1年間の訪日外客数は834万7千人。過去最高人数を記録した。これだけの人数が観光や商用で日本を訪れ、旅館・ホテルに宿泊している。列車やバスにも乗り、飲食やショッピングもしているわけだから、日本の観光業界にとって、訪日外国人旅行客がもたらす経済効果は計り知れない。しかも、インバウンドは拡大し続けている。韓国からは昨年、261万人が訪日した。これは訪日外客数全体の31%にあたる。本団が9月2日にソウルで開く公式行事では、日本に送客実績のある韓国の旅行会社と韓国のマスメディアらを招き、日本旅館をPRする。ツアー参加者が自分の宿を紹介するブースも設ける。この機会を大いに活用して、韓国人インバウンドを獲得してほしい。資源高による経済の底上げで富裕層が続々と誕生しているロシアも訪れる。昨年のロシア人訪日客は6万4千人に過ぎないが、桁外れの富豪が存在し、実際に訪日していると聞く。現地を体感して、受け入れ対策を練ってほしい。

全 体 日 程 表

日次	月/日(曜)	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル	食 事
1	9月1日 (月)	東 京 (成 田) 発 ソ ウ ル (仁 川) 着	12：55 15：20	K E 7 0 2 専 用 車	空路、韓国へ 着後、ホテルへ ＜ソウル泊＞	昼：機 内 夕： ○
2	9月2日 (火)	ソ ウ ル	終 日	専 用 車	公式行事及びエージェント・旅行関連団体訪問 ＜ソウル泊＞	朝： ○ 昼： ○ 夕： ○
3	9月3日 (水)	《Bコース》 ソ ウ ル ソ ウ ル 発 東 京 (成 田) 着	18：40 20：55	K E 7 0 5	出発まで自由視察 空路、東京成田へ	朝： ○ 昼： ×
		《Aコース》 ソ ウ ル ソ ウ ル 発 モ ス ク ワ 着			空路、モスクワへ 着後、ホテルへ ＜モスクワ泊＞	朝： ○ 昼： × 夕： ×
4	9月4日 (木)	モ ス ク ワ	終 日	専 用 車	モスクワ市内視察及びエージェント・旅行関連団体訪問 (赤の広場、ヴォロビヨーフの丘、モスクワ大学、 ノヴォデーヴィチ修道院等、トレチャコフ美術館など) ＜モスクワ泊＞	朝： ○ 昼： ○ 夕： ○
5	9月5日 (金)	モ ス ク ワ モ ス ク ワ 発	終 日 20：40	専 用 車 K E 9 2 4	クレムリン視察、及び市内市場視察 空路、ソウルへ ＜機中泊＞	朝： ○ 昼： ○ 夕： ×
6	9月6日 (土)	ソ ウ ル (仁 川) 着 ソ ウ ル (仁 川) 発 東 京 (成 田) 着	09：55 11：15 13：30	K E 0 0 1	空路、東京成田へ	朝： × 昼： ×
5	9月5日 (金)	《OP対応コース》 モ ス ク ワ 発	23：59	専 用 車 寝 台 列 車	クレムリン視察、及び市内市場視察 サンクトペテルブルクへ ＜サンクトペテルブルク泊＞	朝： ○ 昼： ○ 夕： ○
6	9月6日 (土)	サンクトペテルブルク着	08：00 終 日	専 用 車	到着後、レストランにて朝食 サンクトペテルブルク市内視察 (イサーク大聖堂、血の上の教会など) エルミタージュ美術館視察 ＜サンクトペテルブルク泊＞	朝： ○ 昼： ○ 夕： ○
7	9月7日 (日)	サンクトペテルブルク サンクトペテルブルク発 モ ス ク ワ 着 モ ス ク ワ 発	 15：30 16：55 20：15	専 用 車 S U 8 4 6 K E 9 2 4	エカチェリーナ宮殿視察 空路、モスクワへ 空路、ソウルへ ＜機中泊＞	朝： ○ 昼： × 夕： ×
8	9月8日 (月)	ソ ウ ル (仁 川) 着 ソ ウ ル (仁 川) 発 東 京 (成 田) 着	09：25 11：15 13：30	K E 0 0 1	空路、東京成田へ	朝： × 昼： × 夕： ×

ご注意：発着時間、交通機関等は変更になる場合がございます。 ●時間帯の目安
KE：コリアンエア SU：アエロフロート・ロシア航空
／早 朝／朝／午 前／午 後／夕 刻／夜／深 夜／
04:00 06:00 08:00 12:00 16:00 18:00 23:00 04:00

主 な 内 容

- 第1部：現地旅行エージェントへの宣伝活動 9/2(火)
韓国における日本送客実績のある、或いはそれを期待できる現地旅行会社のセールスマネージャーへのセールス活動を展開致します。
- 第2部：世界遺産視察
モスクワのクレムリンと赤の広場、サンクトペテルブルク歴史地区と関連建造物群をご視察いただきます。
- 第3部：韓国・ロシアの現地視察交流
訪日客総数の約25%を占める韓国市場及び近年欧州訪日客の中でも増加傾向にあるロシア市場の視察を行い、日本文化をアピールします。

旅館・ホテルの文化交流シリーズ

第14回

＜旅館・ホテル・ホスピタリティ・スタディ・ツアー＞

女将・イン・コリア&ロシア参加申込書

7月31日(木)までにFAXにてご返送下さい。

年 月 日

正式参加申込みを致します。

(必要事項を記入し、該当するものに○印を記入して下さい)

フリガナ			生 年 月 日	昭 年 月 日 (西暦19 年)	年 齡 歳
氏 名					
フリガナ			TEL () -		
現 住 所	〒 (-)		FAXをお持ちの方はFAX番号もお願いします。 FAX () -		
旅 館 名	名 称		部署・役職		
	所在地			(社内担当者)	
	電 話		F A X		
有効な旅券 の有無	() 無 () 有 有効旅券番号		発行年月日 年 月 日		
国内連絡先	氏 名	続 柄			
	住 所	電 話 () -			
航空機座席	☐ ビジネスクラス希望 (別途料金がかかります)		喫煙の有無	☐ 吸う ☐ 吸わない	
個室希望 (別途追加料金 がかかります)	☐ 有り		☐ なし		

その他ご希望が ございましたら ご記入下さい。	
-------------------------------	--

ご返送先

FAX NO.03-5796-6026

(株)JT B首都圏 品川支店

担当：富永・宮内

TEL：03-5796-6025